2015年10月22日

卒業研究進捗報告

報告者：川口貴大

|  |  |
| --- | --- |
| 進捗報告 | 報告期間：10月8日～10月20日 |
| * テンプレートファイルの問題点と解決案 * parameter項目と、Resources項目双方がどのような役割を持っているのかわかりにくい   parameterは最終的にDashboard側で入力させたい項目。Resources項目は、受け取る値についての項目。つまり、Resources項目さえ最低限記入さえされていればテンプレートファイルとして動作する。テンプレートファイル作成時は、parameter項目に何を書けばいいのか、Resources項目に何を書けばいいのか直感的にわかりにくい。parameterとResources、２つの項目がどう違うのかわかっていない状態であれば何を書き込めばいいのかわからなくなる。  　　　　→ テンプレートファイル作成ツールでテンプレートファイル作成を行う際には、Resources項目についてを記入させる。parameter項目について記入してしまうと、heat内でのシステム構成を完結できず、最終的にDashboard側での指示が必要になってしまう。必要最小限の入力をさせ、入力量を減少させる。   * いちばん外側のネットワーク接続設定は、Dashboard側からでしか設定できない。   　　　テンプレートファイル内でネットワークを作り出した場合、作り出したネットワークが接続する外部ネットワークを設定する必要がある。現在最初に作った外部ネットワークext-netが存在しているのでそこへ接続すればよい。しかしテンプレートファイル構築時にネットワーク名を調べる必要がでてくる。  　　　　→ そこで、テンプレートファイル作成ツールでは予めDefaultとしてext-netの名前を設定しておく。尚このDefault機能は当然従来のheatテンプレートファイルの機能である。標準でDefaultにext-netを入力しておく。 | |
| 今後の予定 | 計画期間：１０月２２日～１１月５日 |
| 1. GUI作成補助ツール使用法の勉強　　　　　１１月上旬まで（？）  2. Pythonの勉強  3. 画面設計　　　　　　　　　　　　　　　　 １１月５日（木）まで | |